返還誓約書の記入例③（第一種人的保証）

❶ 【奨学金の種類】
あなたが貸与を受ける奨学金の種類が印字されています。
・貸与種別
　第一種：無利子
・保証区分
　人的保証：連帯保証人及び保証人の保証を受ける制度

❷ 【奨学生番号】
6XXの1文字目の6は第一種奨学金、XXは採用年度の西暦の下2桁を表しています。中央の2桁のXXは大学等の学種、最後の6桁のXXXXXXは通し番号です。

❸ 【奨学生本人の署名】
住民票の表記のとおりに署名してください。旧字体が表記される場合は、旧字体のまま署名してください。外国籍の方でアルファベットで表記される方はアルファベットで、アルファベットと漢字が併記される場合はアルファベットか漢字のどちらかで署名してください。

❹ 【返還の条件】
「月賦返還１」または「併用返還２」のいずれかのボックスに✓を記入してください。

❺ 【誓約日】
スカラネットで入力した誓約日です。

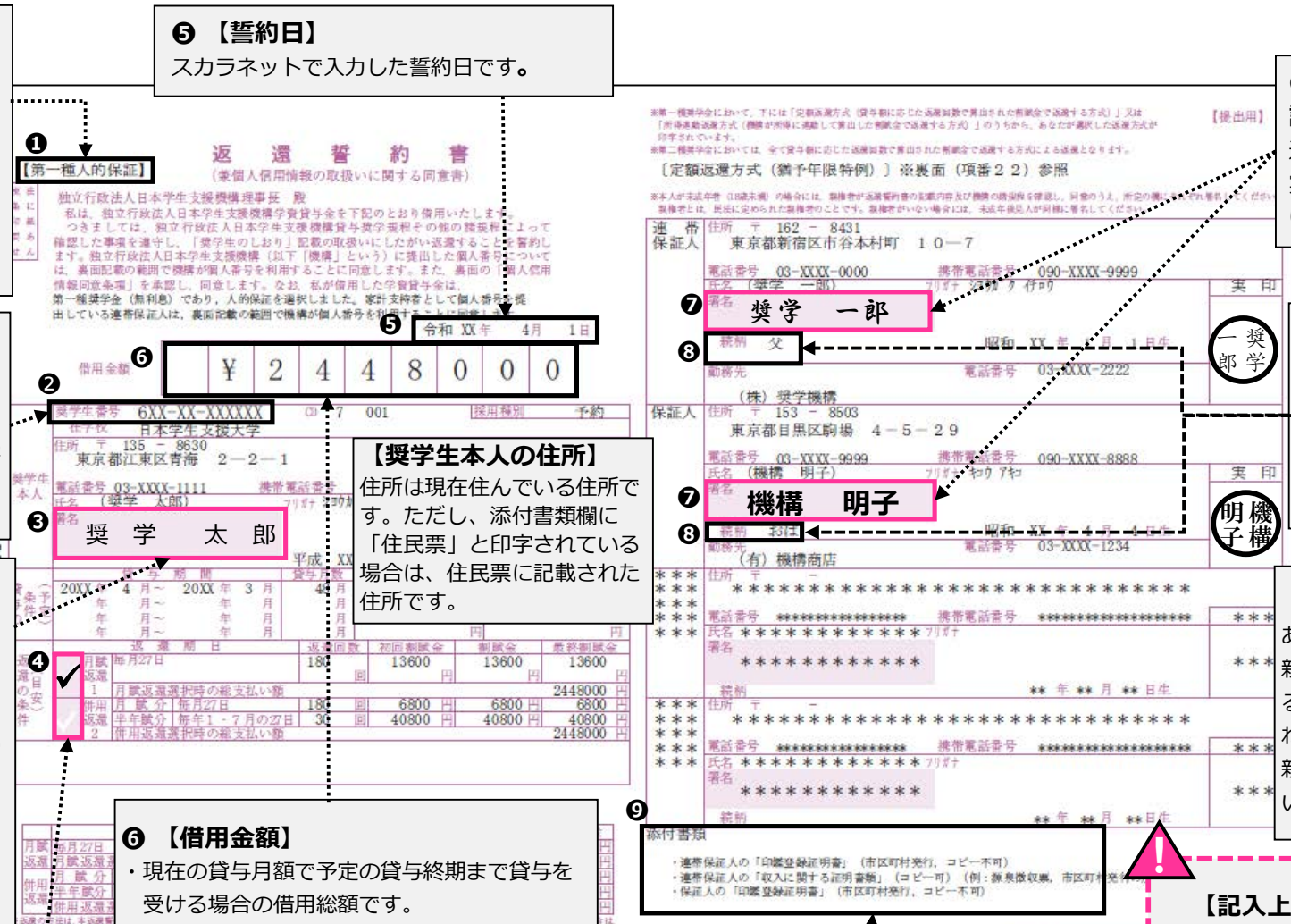
【奨学生本人の住所】
住所は現在住んでいる住所です。ただし、添付書類欄に「住民票」と印字されている場合は、住民票に記載された住所です。

❻ 【借用金額】
・現在の貸与月額で予定の貸与終期まで貸与を受ける場合の借用総額です。
・第一種奨学金が併給調整されている場合の借用金額は、申込時の希望月額で予定の貸与終期まで貸与を受ける場合の借用総額です。
　ただし、奨学生証に印字されている給付併給による調整後の貸与月額が申込時の希望月額を上回る場合は、併給調整後の貸与月額により算出されています。

❼ 【連帯保証人・保証人の署名・押印】
選任された人が署名し、実印で押印してください。

❽ 【続柄】
「その他（　）」と印字されている場合は（　）の中にあなたとの具体的な続柄を記入してください。

【親権者(2)の署名】
あなたが未成年の場合は、親権者欄（2）が印字されるため、連帯保証人を兼ねている親権者(1)以外の親権者が署名してください。

❾ 【添付書類】
必要な添付書類が印字されています。添付漏れがないようによく確認してください。申込時にマイナンバー未提出の奨学生本人は、「住民票」と印字されており添付が必要です。

【記入上の注意】
・黒又は青のボールペンを使って各自が署名・記入してください。（消せるボールペンの使用は不可）
・記入を誤った場合の訂正方法は本ダイジェスト版「返還誓約書の署名・押印・印字の訂正方法」（11ページ）を参照してください。